
 一般市民向け  
**応急手当WEB講習**

目の前で誰かが倒れてしまったとき、  
あなたは助けてあげることができますか？

特別な資格がなくても、誰にでも行えるのが応急手当です。  
万が一の緊急事態に備えて、適切な応急手当を学び、  
日頃から身につけておきましょう。



## 応急手当WEB講習（eラーニング）

### 応急手当WEB講習（eラーニング）とは

インターネットを通じて、応急手当の基礎的な知識をパソコン、タブレットPC及びスマートフォンから映像を通して学ぶことができる講習です。

### 応急手当WEB講習（eラーニング）を受講する際の注意事項

受講するためには、インターネットに接続されたパソコン、タブレット及びスマートフォンが必要になります。受講料は一切かかりませんが、受講にかかる通信料等は自己負担になります。

普通救命講習実技受講の際に必要な受講証明書の有効期限は概ね1か月です。

※受講証明書のID欄等に「**undefined**」や「**Not reflected**」と表示される場合があります。事前に消防署までご連絡ください。

## 応急手当WEB講習（eラーニング）の流れ

1 専用のサイトを開きます。

下記のリンクから、総務省消防庁ホームページ内「一般市民向け応急手当WEB講習」を受講してください。

一般市民向け 

**応急手当WEB講習**

<総務省消防庁ホームページへ移動します>



応急手当WEB講習（eラーニング）はこちらをクリック



- 2 表示された応急手当の各項目を選び、全ての項目の映像を視聴します。
- 3 全ての項目の映像を視聴すると、修了テストを受けることができ、正解率 80%以上の者を合格とし、合格者のみに受講証明書が表示されます。
- 4 受講証明書が表示されたら、印刷または画面の写真を撮る等して保存してください。
- 5 実技講習当日に「受講証明書」を提示してください。

### 応急手当WEB講習の始め方

- 1 消防署・分署・分駐所へお問い合わせいただき、実技講習の日程調整を行います。
- 2 実技講習日までに「応急手当WEB講習」(eラーニング)を受講してください。  
講習日の1か月前から前日までに応急手当WEB講習(普通救命講習編約65分)を受講します。  
※(普通救命講習編約65分)をクリックすると詳しい学習内容を確認できます。
- 3 「応急手当WEB講習」(eラーニング)を受講して修了テストに合格すると、『受講証明書』が発行されます。  
※受講証明書の確認ができないときは、普通救命講習の修了証は発行できません。  
(詳しくは『受講証明書』をクリック)
- 4 実技救命講習を受講します。  
※実技講習当日に「受講証明書」を提示してください。
- 5 普通救命講習終了証を発行します。  
応急手当WEB講習イメージ(流れ)をご確認ください。  
(詳しくは『応急手当WEB講習イメージ(流れ)』をクリック)